

【城南公民館（第1回）】路線バス利用者説明会 会議録

1 日 時	令和7年4月9日（水曜日） 19:00～19:55
2 会 場	城南公民館 大ホール
3 出 席 者	○上田市 佐藤都市建設部長、横沢課長、坂口補佐、木角
4 参 加 者	3名
5 会議概要作成年月日	令和7年4月9日
協 議 事 項 等	

1 開 会（上田市 交通政策課 横沢課長）

2 あいさつ（上田市 都市建設部 佐藤部長）

3 地域公共交通利便増進事業について（上田市 交通政策課 坂口補佐）

4 質疑応答

●参加者

- ・公共交通については制約が非常に多く、どんな案が出てくるのかと思っていたが、相当しっかり考えたということが伝わり感心している。
- ・病院に勤務しているが、患者の10～15%はバスを利用している。
- ・病院にバス停が設置されているため、外の気温や天候を気にせずに待機することができる。また、バスが来るまで1時間以上待機する際も快適に過ごすことができる。
- ・高校生も病院まで来てバスを待っていることがある。
- ・こういった待合スペースを停留所へ設置いただくと、より快適にバスを利用できると思う。
- ・丸子方面では大屋駅や病院、自治センターがあるが、青木線では上田駅と青木バスターミナル以外に待機ができる場所はないと思う。
- ・また、高校生は通学定期の金額を据え置くとのことだが、高齢者に対する割引などはあるのか。

⇒○上田市 交通政策課 坂口補佐

- ・高齢者としての枠組みではないが、高頻度利用者の負担軽減ということで、回数券のプレミア率を上げ、負担軽減を図っていきたいと考えている。
- ・また、運賃低減バス導入前の平成25年9月時点の運賃と比較しても、安い運賃設定をし、負担軽減を図った。

⇒●参加者

- ・TicketQRは電波が悪く、バスのシステムが正常に作動しない場合に利用できないことがある。
- ・高齢者が利用するにはハードルがあると思うがどうか。

⇒○上田市 交通政策課 坂口補佐

- ・紙製のプリペイドカードも発行しているため、高齢者にも問題なくご利用いただけていると考えている。

⇒○上田市 交通政策課 横沢課長

- ・待合環境については、道路環境の状況もあり、すぐに改善が難しいという部分もある。
- ・しかし、今回路線を再編する祢津線や塩田線ではスーパーマーケットを発着地点とするため、徐々に

はあるが、改善を図っていきたい。

- ・また、路線の間になると停留所が立っているだけというところが多くあるが、TicketQR のバスロケーションシステムを活用することで、停留所で待たなくてもバスが来たところで乗車できる。
- ・実際に高校生にも利用いただいているため、より周知を図っていきたい。

5 閉 会（上田市 交通政策課 横沢課長）